

防災・防犯推進室

○防災事業関係

1. 災害対策管理事業

事業名	事業費(円)	事業内容
災害対策用備蓄物資購入事業	1,127,496	災害の発生に備えて、備蓄食料等を購入しました。 ・アルファ化米（白飯） 700 食 ・アルファ化米（白かゆ） 100 食 ・アルファ化米（50 食用山菜おこわ） 20 箱 ・アルファ化米（50 食用五目ご飯） 21 箱 ・ライスクッキー 720 食 ・保存用ビスケット 1080 食 ・粉ミルク - キューブ型（432 g） 20 箱 - キューブ型（448 g） 4 箱 - アレルギー対策用（87 g） 13 箱 - 大豆ミルク（360 g） 2 缶 ・液体ミルク 96 本 ・保存水（500ml） 1296 本 ・簡易トイレ 700 回分 ・土嚢 200 体
資機材点検事業	129,800	災害時に水防機材が適切に機能するように、点検整備しました。 ・エンジンポンプ 19 台 ・発電機 11 台 ・チェーンソー他 10 台
安全安心スクール事業	-	いざという時のための知識や技術を習得して、地域の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した「安全安心スクール」を開校しました。 また、すべてのプログラムを受講された方に、安全安心推進リーダー認定証を交付しました。 中学 3 年生を対象とした普通救命技能の習得のための安全安心スクールを開催し、地域の防災力を高めました。 ・スクール開催回数 延べ 13 回 ・スクール受講者数 延べ 630 人 ・安全安心推進リーダー認定者数 15 人（累計 122 人）
避難行動要支援者支援事業	550,000	避難行動要支援者支援システムの保守点検を実施しました。
気象観測装置設置事業	726,000	コミュニティセンター、旧狭山・美原医療保健センターに気象観測装置を設置し、超高密度気象観測・情報提供サービス（POTEKA®）を利用することにより、災害の未然防止や早期対応の迅速化を図りました。

事業名	事業費(円)	事業内容
避難所地震解錠ボックス設置事業	383,900	大規模災害等が発生した場合、本市職員が避難所を開設するのに一定の時間を要することから、避難所に地震解錠ボックスを設置し、その中に、避難所、防災倉庫の鍵を保管し、市民が少しでも早く避難できる体制を構築しました。 設置場所 北小学校
学校等備蓄推奨事業	1,397,000	大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識の高揚を促進することを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,565人を対象に、備蓄セットを配布しました。
マスク配布事業	3,300,000	市内の医療機関、介護・障がい者福祉事業所、保育の各事業所、放課後児童会、妊産婦等へマスクを5万枚配布しました。
避難所用感染防止対策物資備蓄事業	4,854,951	コロナ禍での災害発生時における避難所での感染症対策に万全を期すため、感染症防止対策用物資を購入しました。 購入品目：消毒液用ポンプ式ボトル、フェイスシールド、使い捨て手袋、段ボールベッド、パーティション、簡易ベッド、非接触型体温計等
災害・緊急情報配信多重化事業	890,670	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急情報や災害情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に情報伝達するため、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXで一斉に情報発信できるシステムを導入しました。

2. 自主防災組織育成事業

現在、自主防災組織は46組織結成されており、組織されている地域の世帯数は18,052戸です。組織率は、大阪狭山市の全世帯数（令和3年3月末で26,010戸）に対して、69.4%となっています。

事業名	事業費(円)	事業内容
救出・救護用資機材貸与事業	1,602,700	防災・減災事業の推進のため、新規結成及び未貸与の自主防災組織に救出・救護用資機材を貸与しました。 ・貸与組織数 4組織
防災資機材整備・活動支援事業	1,296,000	自主防災組織が行う防災活動に使用する資機材の購入及び防災活動に対し、補助金を交付しました。 〔防災資機材整備〕 ・補助組織数 8組織 ・補助金額 588,000円 〔防災活動支援〕 ・補助組織数 15組織 ・補助金額 708,000円

3. 防災訓練事業

事業名	事業費(円)	事業内容
防災訓練事業	-	○ 避難所運営訓練（新型コロナウイルス感染症対応） 新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した避難所運営が適切に行えるよう、避難所運営訓練を行いました。 ・実施日 令和2年6月19日、22日、24日 ・場所 東小学校 ・参加人数 64人 ○ 「新型コロナウイルス感染症対応避難所開設訓練（研修）」 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて適切に避難所運営を行えるよう、南第一小学校区内の自主防災組織及び大阪狭山市自主防災組織連絡協議会が実施した「新型コロナウイルス感染症対応避難所開設訓練（研修）」に対し、支援を行いました。 ・実施日 令和2年11月14日 ・場所 南第一小学校 ・参加人数 76人

○防犯事業関係

1. 防犯活動への助成金の交付

市内における防犯活動を自主的に推進している大阪狭山市防犯委員会に助成金を交付し、市民の防犯意識の高揚に努めました。

交付団体	交付金額(円)
大阪狭山市防犯委員会	651,097

2. 黒山防犯協議会への負担金の交付

黒山警察署管内における広域防犯活動に取り組む黒山防犯協議会に負担金を交付し、犯罪の防止・啓発活動の推進に努めました。

交付団体	交付金額(円)
黒山防犯協議会	469,000

3. 金剛駅西口地域防犯ステーションの運営

安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。

受託団体	委託金額(円)
防犯ボランティアメンバーズ VOSS-M	3,240,000

4. 小学校区地域防犯ステーションの運営

子どもの安全確保とともに、高齢者をはじめ、地域住民が安全で安心して暮らすことができる地域社会づくりのために、自主的に地域防犯活動を行う小学校区地域防犯ステーション運営団体を支援するため補助金を交付しました。

運 営 組 織 数 (校区)	補 助 金 (円)
7	950,129

5. 青色回転灯装備車による防犯パトロール実施及び青色回転灯装備車貸出事業の実施

青色回転灯装備車による防犯パトロールを実施しました。また、地域の防犯活動を推進するため、青色回転灯装備車を自主防犯パトロール団体に貸し出しました。

貸出車両台数 (台)	貸 出 回 数 (回)
2	153

6. 歳末夜警巡回訪問

歳末夜警を自主的に実施している自治会に対して激励金を交付しました。

夜警実施自治会数 (地区)	激 励 金 (円)
30	150,000

7. 街頭防犯カメラ設置費補助事業

地域の防犯活動への支援として、自治会等に街頭防犯カメラの設置費用等の一部を補助しました。

区分	交付団体数(地区)	交付台数(台)	交付金額(円)
カメラ設置	1	3	219,000
維持管理経費	4	42	201,000
計			420,000

8. 街頭防犯カメラ設置事業

防犯環境の充実を図るため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラを設置しました。

区分	台数(台)	事業費(円)
防犯カメラ設置工事費	5	3,468,300

9. 自動通話録音装置貸与事業

オレオレ詐欺や、振り込め詐欺といった特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

貸与台数(台)	129
---------	-----